

2014年12月期決算説明会

アプリックス I Pホールディングス株式会社 2015年2月16日

注意事項

本資料には、2015年2月16日現在の当社及び当社グループの将来に関する前提・見通し・計画に基づく予想が含まれておりますが、その性質上、国内外での経済動向・市場の需要・為替レート・税制等の制度変更といった潜在的リスクや不確定要素によって変動する可能性が存在します。当社は、このような情報内容を保証するものではなく、株主および投資家の皆様がこのような情報を使用したことより生ずるいかなる損害についても責任を負うものではありません。この資料に含まれている数値は単位未満切り捨て、比率は単位未満四捨五入にて表記しております。

アプリックス：会社概要



- 会社名： アプリックス I Pホールディングス株式会社
- 設立日： 1986年2月22日
- 資本金： 13,264,700千円
- 代表取締役 兼 取締役社長： 郡山 龍
- 本社所在地： 〒160-0022
東京都新宿区新宿六丁目27-30 新宿イーストサイドスクエア13階
- 事業内容： 電子機器向けソフトウェアの研究開発、及び販売
家電機器向けハードウェアの研究開発、及び販売
- 上場年月日： 2003年12月17日
- 上場市場： 東証マザーズ
- 証券コード： 3727
- 会計監査人： 有限責任監査法人トーマツ
- グループ会社： 株式会社アプリックス
Aplix International Inc.
Aplix Corporation of America
フレックスコミックス株式会社
株式会社ほるぷ出版
株式会社ダイナソールテック

創業から上場までの製品

1986年：創業
2003年：上場

NeXT Computer System用の
アプリケーションソフトを発売した
最初の日本企業



CD-ROM オーサリングツール



DOS/V POWER REPORT Magazine
RECOMMENDED Product (GOLD
Prize)(Feb, 2001)

Logitec
CD-R/RW Drive for
Macintosh & Windows
LCW-R6406U



DOS/V magazine 2000/8/15
Technical Test Labs
Tester's Choice & Observer's
Choice



Panasonic
CD-R/RW Drive for USB Interface
LK-RW7585UZ



IBM
Aptiva Series



SONY
Portable CD-R/RW Drive
CRX76A / CRX76U

カーナビゲーションシステム



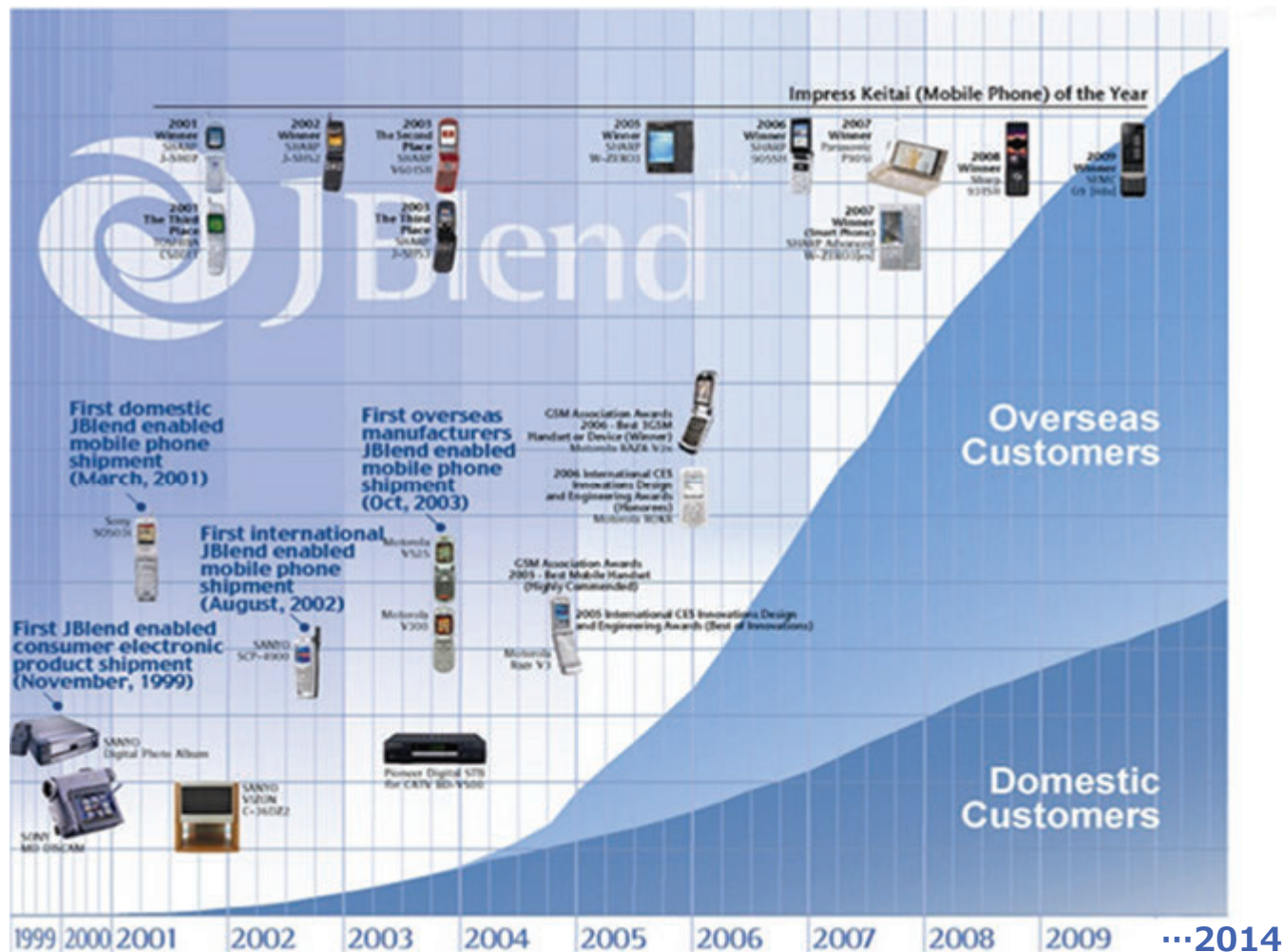
コンシューマ製品向けJava



JBlend : 8億台以上の出荷実績



全世界で8億台（2014年末時点）を超える携帯電話に
アプリックスの技術が搭載・出荷されています。
JBlendは、アプリックスが株式上場する直接的な原動力となった技術です。

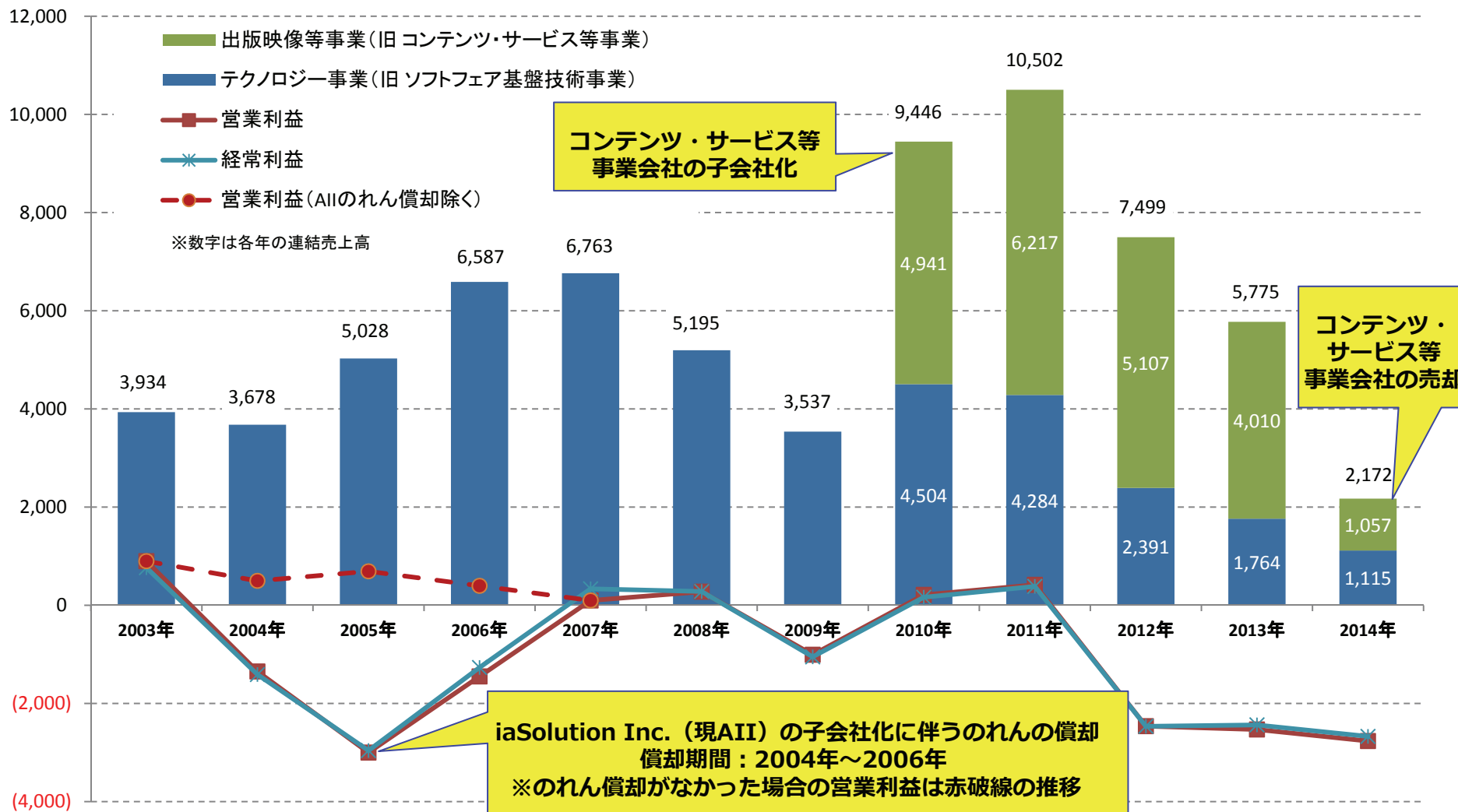


セグメント別連結売上高 営業利益および経常利益の推移



2014年2月、不採算事業であったゲーム事業およびアニメ事業の全株式を譲渡

(単位:百万円)



2014年12月期決算実績

テクノロジー事業への回帰



総合エンターテインメント関連事業を中心とする事業構造から、テクノロジー関連事業を中心とする事業構造への転換

資金の流出を止め、テクノロジー関連事業への投資に注力

- ・エンターテインメント関連事業の売却

株式会社アニメインターナショナルカンパニー

株式会社ジー・モードの売却

- ・海外子会社および支店の廃止

iaSolution Technology (Shanghai) Limited Beijing Branch

iaSolution Technology (Shanghai) Limited

Aplix Korea Corporation

- ・管理部門の縮小、旧来事業の人員の配置転換等
- ・出版事業の外部経営者招聘、独立運営と黒字化
- ・スタジオ設備併設の本社事業所からの撤退

2014年12月期の実績



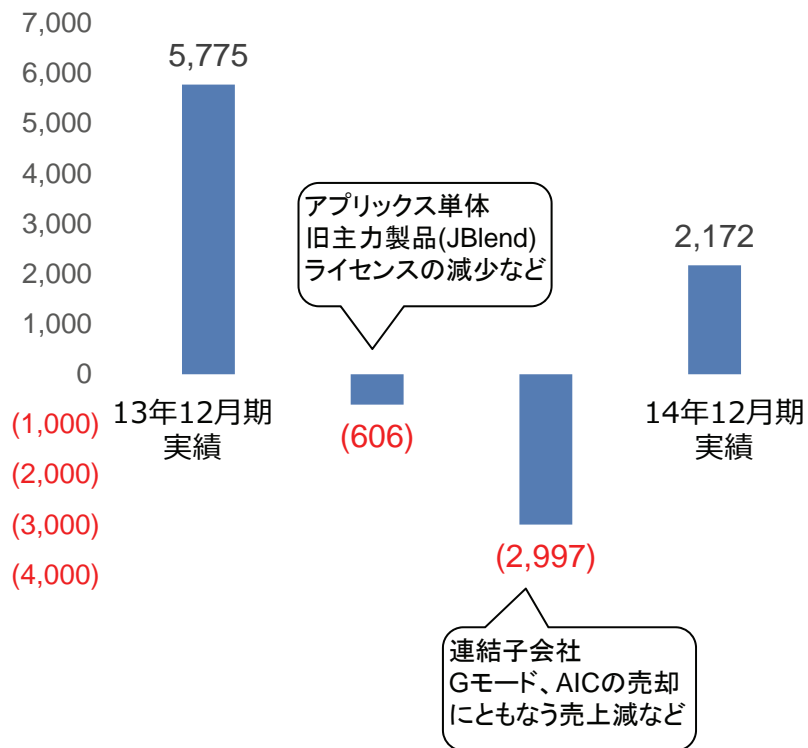
(単位:百万円)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	EPS (円)
2013年12月期 実績 (A)	5,775	△2,531	△2,438	△2,997	△238.90
2014年12月期 実績 (B)	2,172	△2,766	△2,672	△3,311	△264.08
増減額 (B-A)	△3,603	△235	△234	△314	—
増減率 (%)	△62.4	—	—	—	—

2014年12月期の実績

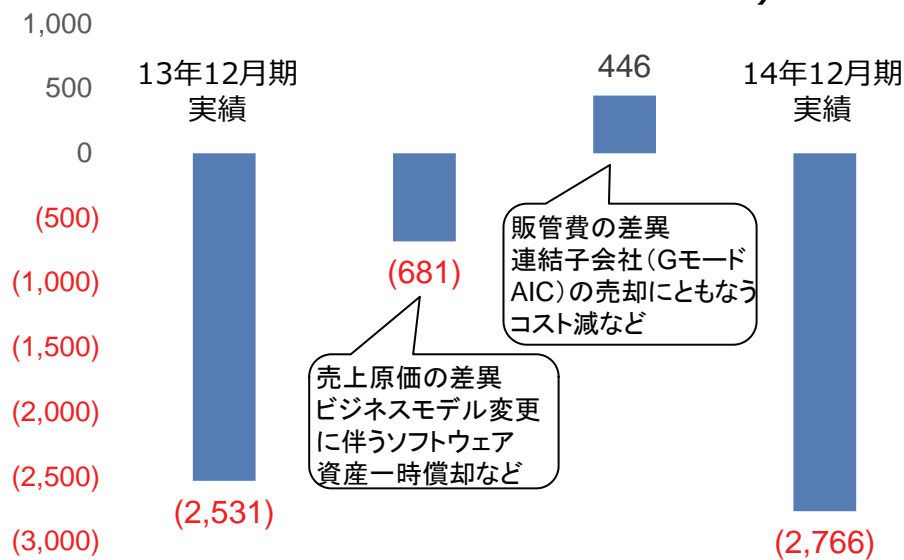


2013年12月期との差異

売上高 (単位：百万円)



営業利益 (単位：百万円)



本社移転費用 (特別損失)
+ 745百万円
前期当期純利益
△3,311百万円

2014年12月期の実績



2013年度末
貸借対照表

流動資産 67.54億円	負債 21.63億円
	純資産 75.56億円
固定資産 29.66億円	

資産合計 97.2億円 負債・純資産合計 97.2億円

2014年度末
貸借対照表

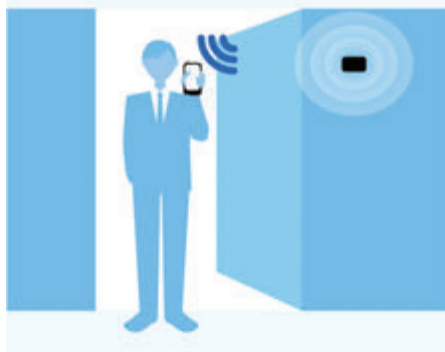
流動資産 52.84億円	負債 15.08億円
	純資産 44.55億円
固定資産 6.79億円	

資産合計 59.6億円 負債・純資産合計 59.6億円

Gモード、AICの連結除外、ソフトウェア資産一時償却などで固定資産が減少
アセットライトなバランスシートに

今後の事業の中核 - Beacon

Beaconの電波を検知すると自動的にスマートフォンのアプリケーションが起動



◆ Location Beacon（位置を通知）
常時電波を発信し続けるタイプ。
位置情報の一つとして普及し始めている。

◆ Notification Beacon（状態を通知）
ある状態を検知した時だけ、Beacon電波を発信するタイプ。
位置情報だけではなく「状態変化」を「きっかけ（トリガー）」とすることができる使い方。

ある状態
+
Beacon

Location Beacon – O2O等の位置情報用

MyBeacon® シリーズの採用事例



O2O、位置情報、所在把握、展示品ガイド、交通インフラなど
多様な業界のみならず、**公共事業や自治体での採用**が広がっています



NPB野球場でのビール売り子呼び出し



経堂農大通り商店街での
36ヶ国語対応のビーコンサービス



京都市営バスでのバス接近通知



店舗でのかざして決済



災害時の安否確認



観光名所での
重要文化財のガイド

社会インフラとしてのビーコン



広がる活用シーン

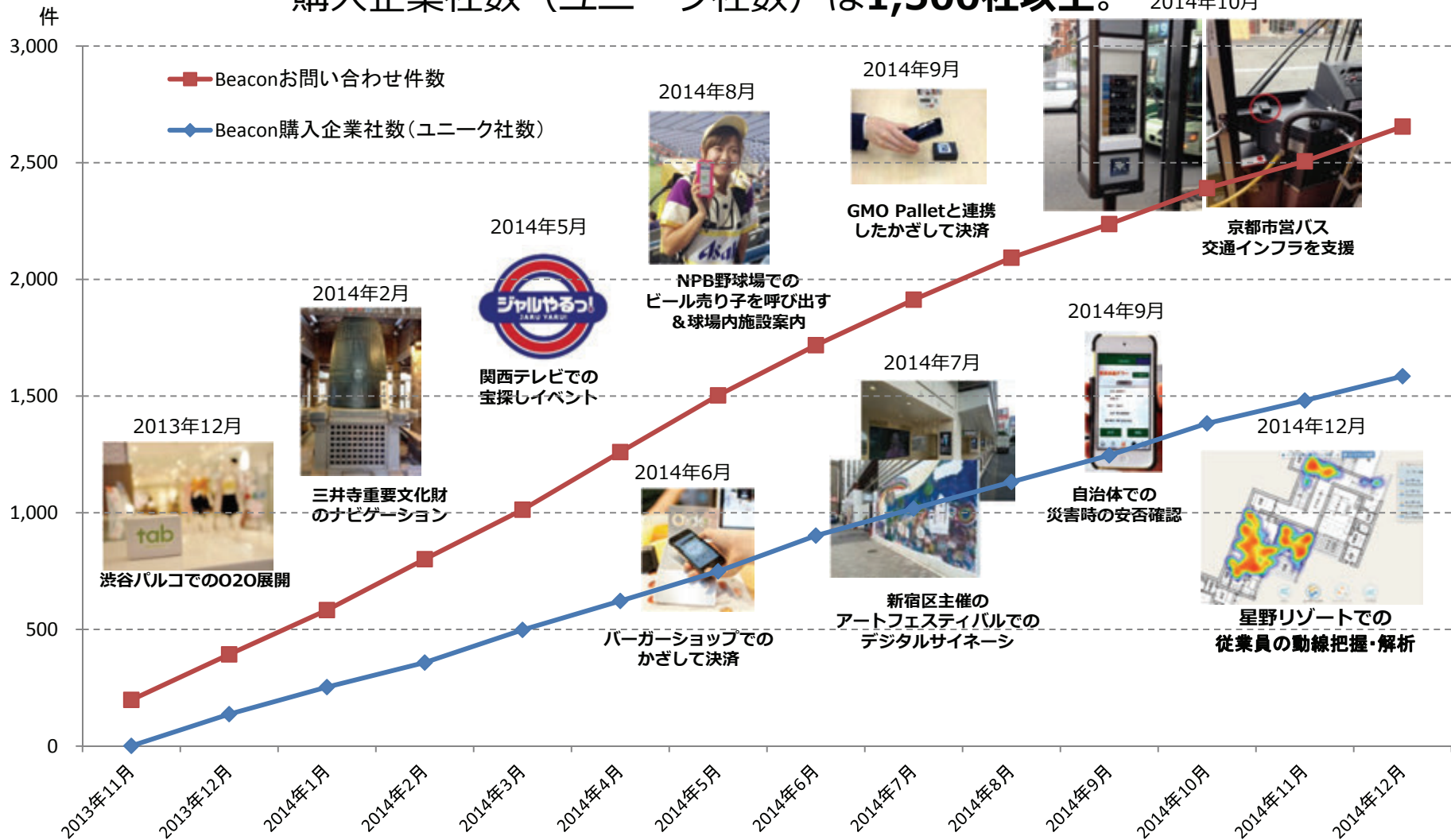
O2O、位置測位、観光案内、展示品ガイドなどでの活用にとどまらず、
地下鉄、バスなどの**交通インフラの支援**、津波などの**災害非難時での安否確認**、
2020年**オリンピック・パラリンピック**に向けた**インバウンドビジネス**として
の活用など、利用シーンが広がっています！



Beaconお問い合わせ件数 および購入企業社数の推移



Beacon発売開始以来、約**3,000件**のお問い合わせが当社に寄せられています。
購入企業社数（ユニーク社数）は**1,500社以上**。 2014年10月



Notification Beacon – お知らせビーコン

お知らせビーコン (Notification Beacon)



あらゆる機器とBeaconを組み合わせることが可能。
Notification Beaconを活用することで、その
状態を検知し、新たなビジネスチャンスが誕生。

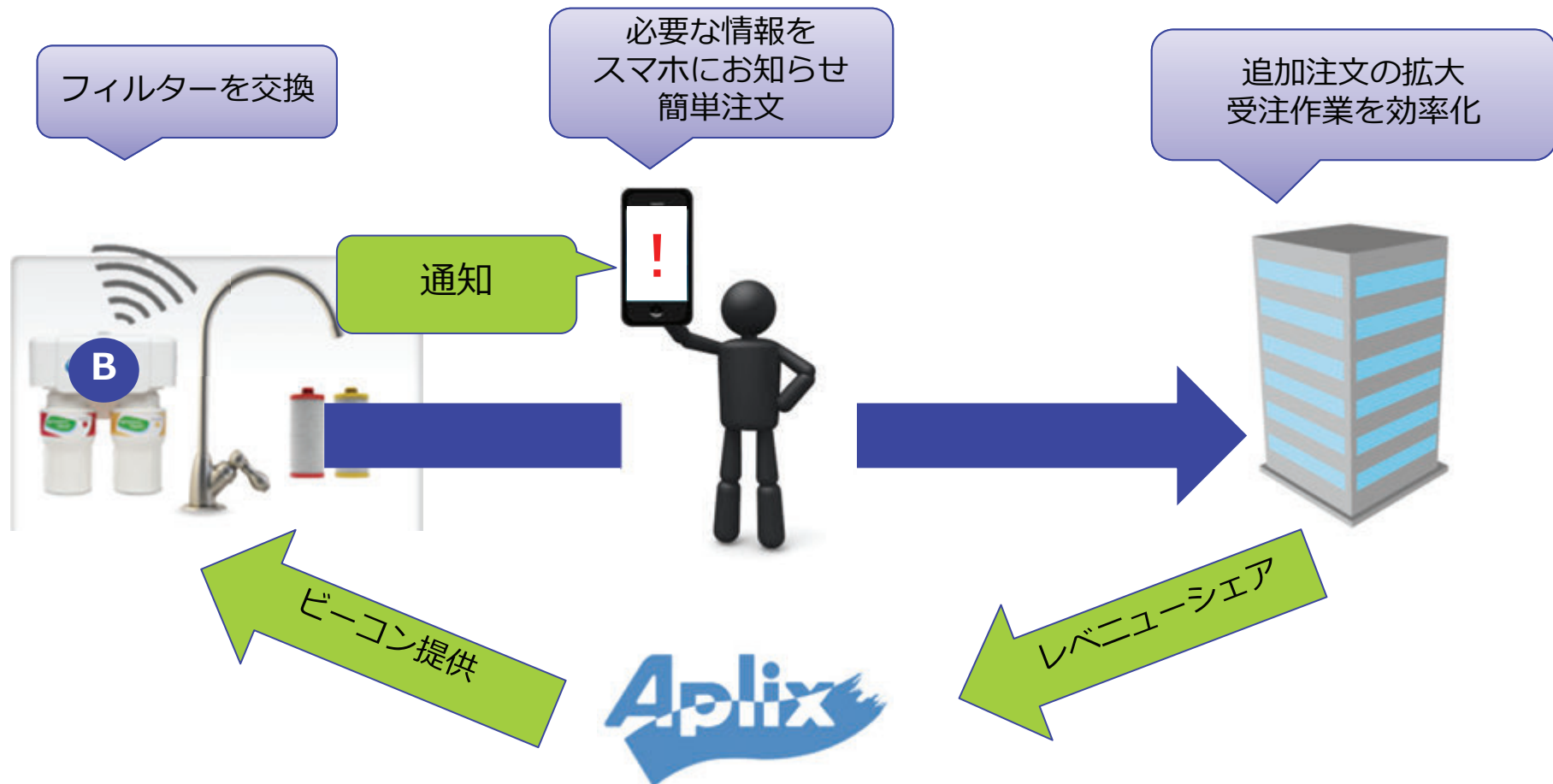


サプライビジネスでのWin-Win



浄水器のケース：

ビーコンにより**ボトル交換を検知**して自動でスマホへお知らせ
補充発注ソリューションによるサプライ商品の売上増を**レベニューシェア**



あらゆる家電製品におけるサプライビジネスでの活用

スマホを通じて必要な情報をお知らせ

身の回りのモノが
教えてくれる



情報を利用して
サービスが始まる

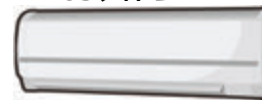
忘れないように
お知らせ

状況をお知らせ

目視できない情報
をお知らせ

使用履歴を
お知らせ

有益な情報をお知らせ



ユーザーの行動履歴から関連商品の購入へ繋がります！



ユーザーの環境/行動を代弁

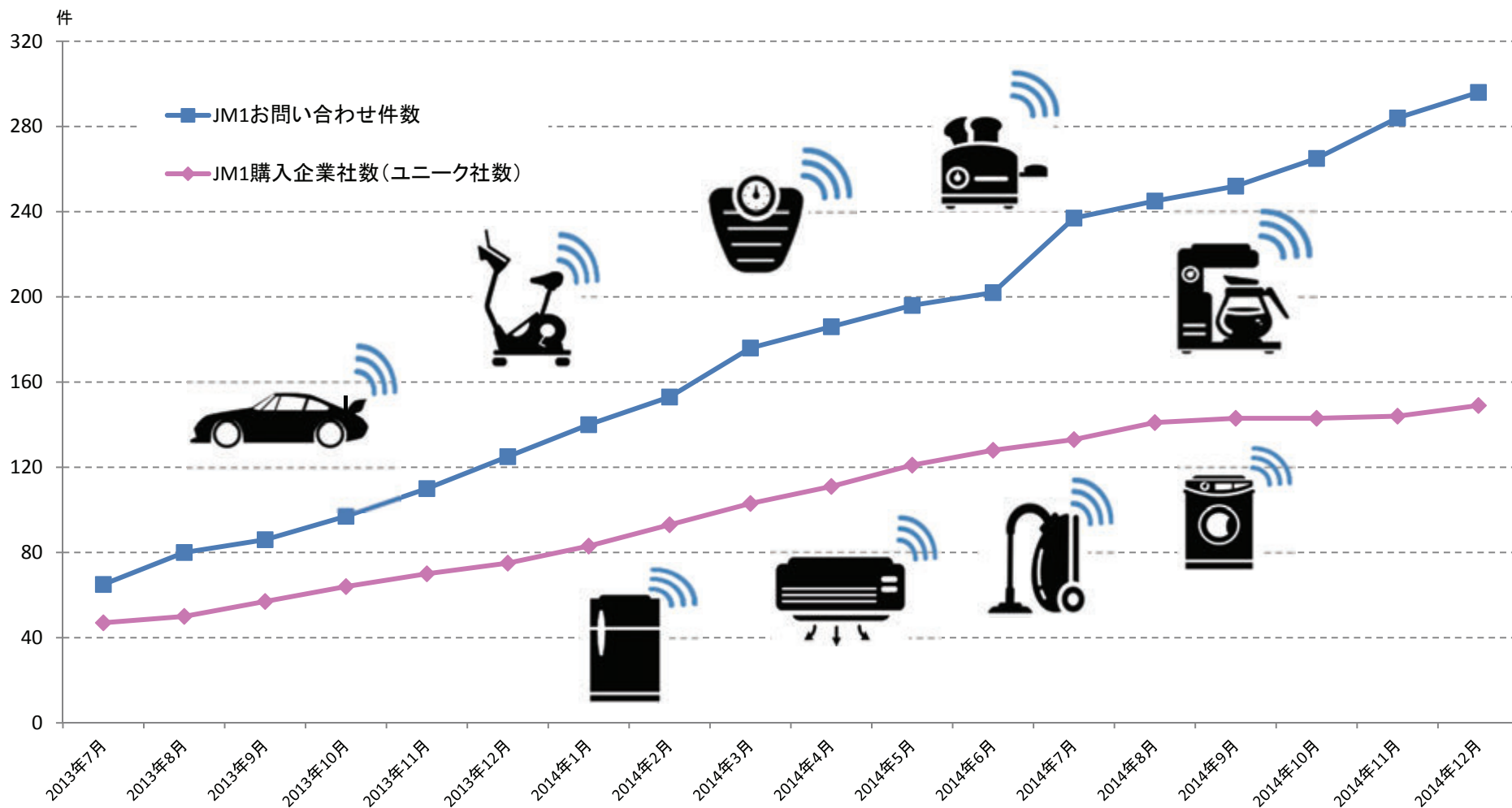
スマホ経由で日常生活
の行動履歴を蓄積

行動履歴から
物販の追加購入へ繋げる

通信モジュールお問い合わせ件数 および購入企業社数の推移



Aplixの通信モジュールは、**300件を超える**引き合いが当社に寄せられています。
製品の試作開発を始めた購入企業社数（ユニーク社数）は**150社以上**。



レベニューシェアによる収益パターン

1. 純正サプライを購入

- 純正サプライの交換時期をビーコンで通知
- 例：浄水器フィルター、空気清浄機フィルター

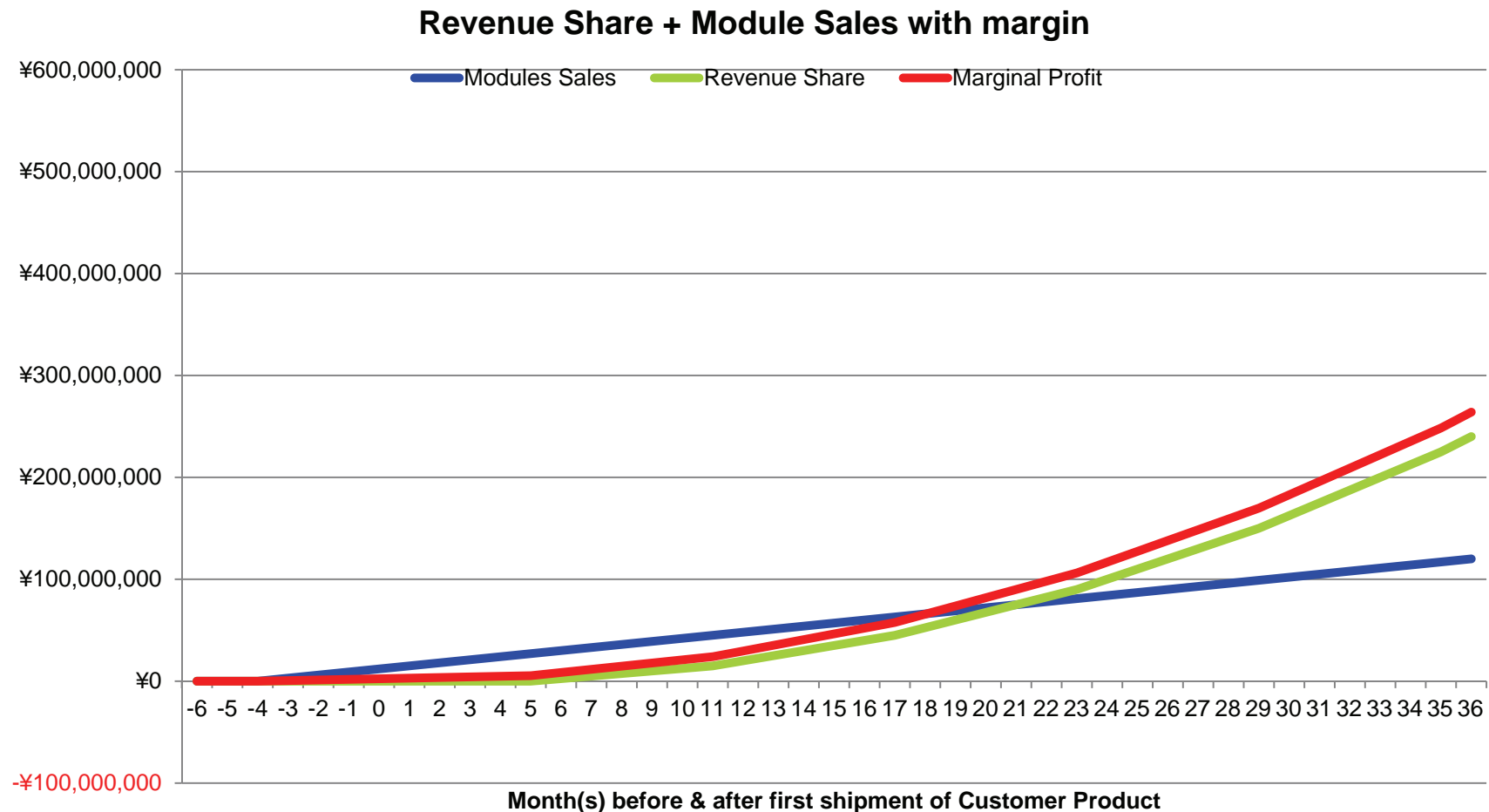
2. 汎用サプライを購入

- 汎用サプライの交換時期をビーコンで通知
- 例：ペットトイレ、アロマディフューザーなど

3. サプライなし

- 家電製品、おもちゃ等にビーコンを組み込む
- 例：加湿器、おもちゃなど

浄水器でのシミュレーション 月産1万台、サプライ購入率50%で試算

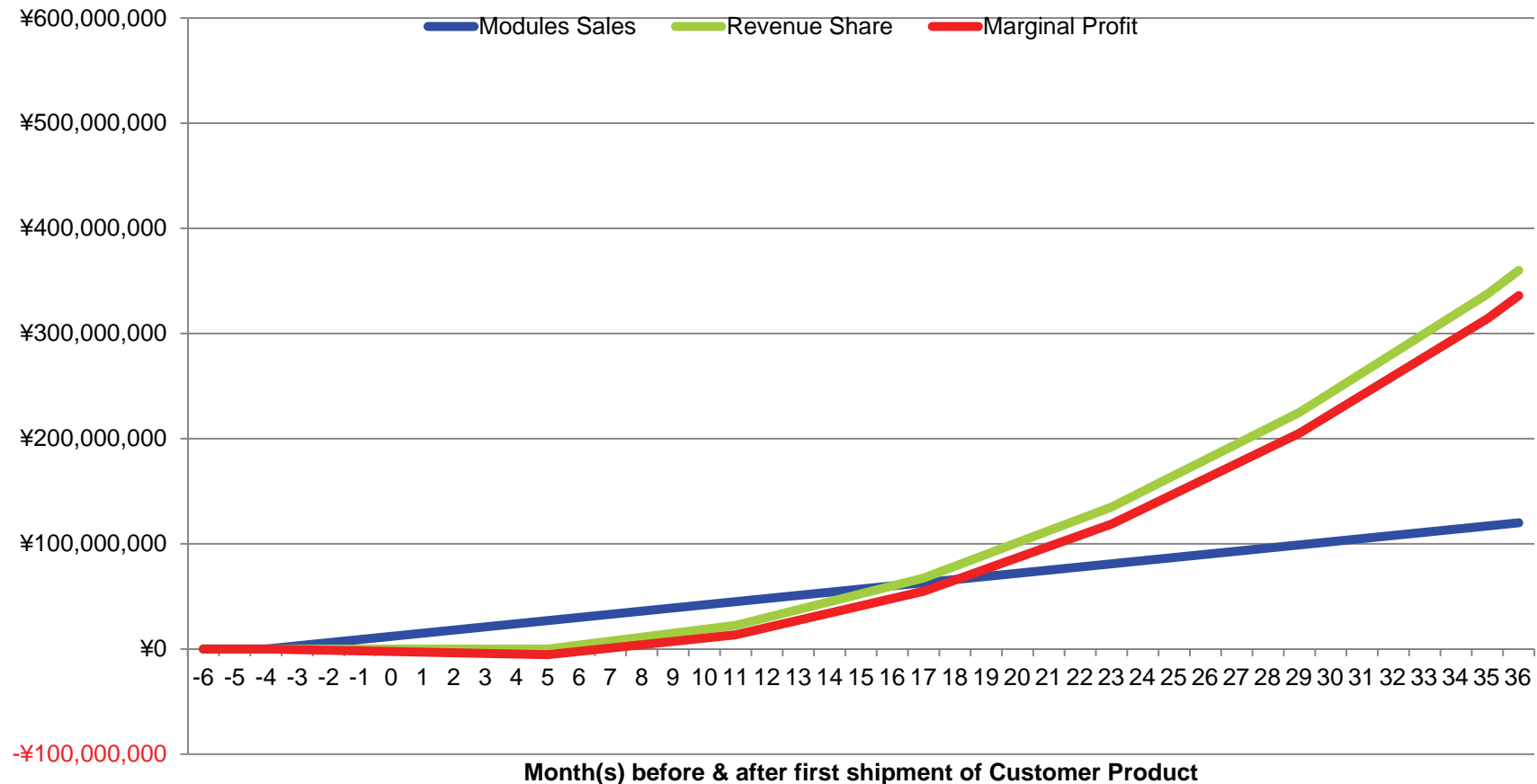


レベニューシェア収益モデル



モジュール単価を「未来の価格」にして
月産台数 1.5万台、サプライ購入率50%で試算

Revenue Share + Module Sales at "Future Price" (negative margin)

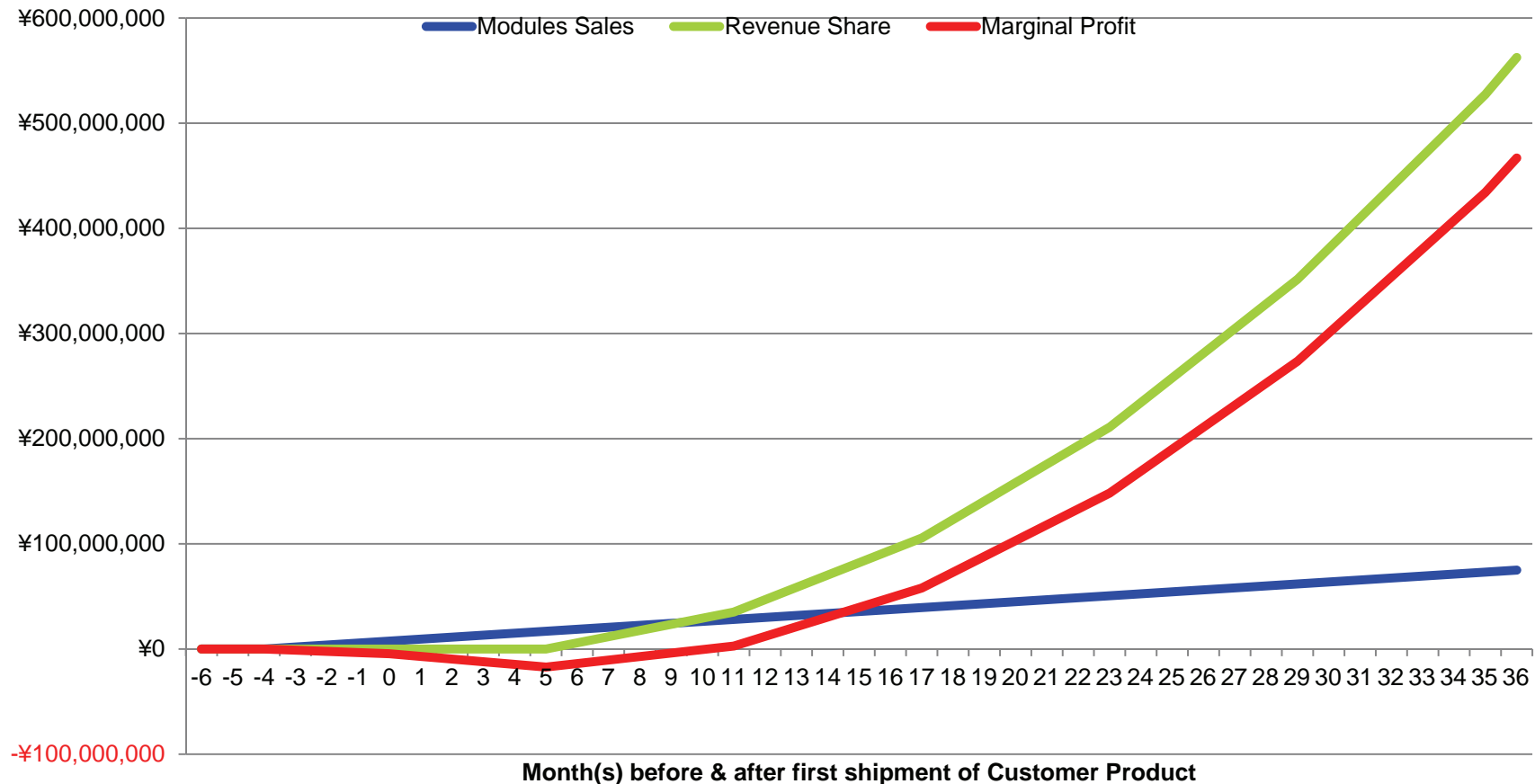


レベニューシェア収益モデル



メーカーへの戦略価格&インセンティブプランを導入して
月産台数1.875万台、サプライ購入率62.5%で試算

Revenue Share + Module Sales at Aggressive Price with Incentive

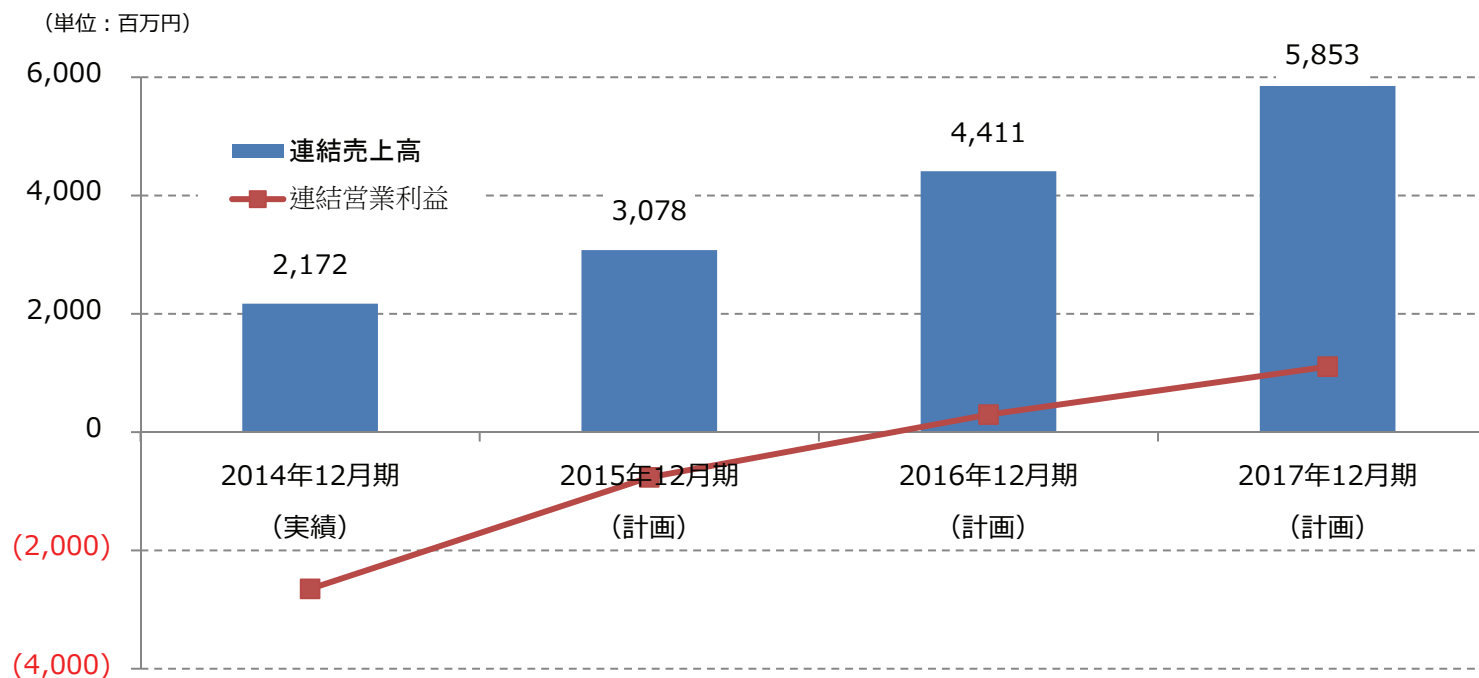


中期経営計画

中期経営計画 3か年目標



消耗品や消費財の販売増によるメーカーの増加収益からのレベニューシェアとともに、購入者に対する利便性を向上させる情報を提供したい様々な事業者からの情報配信による収入により、今後3か年で収益増を目指します。



中期経営計画



新しいビジネスモデルで17年12月期までに
売上高58.5億円、営業利益11.07億円を計画

(単位:百万円)	2014年12月期 (実績)	2015年12月期 (計画)	2016年12月期 (計画)	2017年12月期 (計画)
連結 売上高	2,172	3,078	4,411	5,853
連結 営業利益	△2,766	△765	296	1,107

2015年12月期計画

2015年12月期計画



(単位:百万円)	売上高	営業利益
2014年12月期 実績 (A)	2,172	△2,766
2015年12月期 計画 (B)	3,078	△765
増減額 (B-A)	906	+2,001
増減率 (%)	+41.7	—

増収要因:
ビーコン売上増
レベニューシェア増

増益要因:
人件費、オフィスコスト削減等で
固定費17億円削減

補足資料 - Appendix

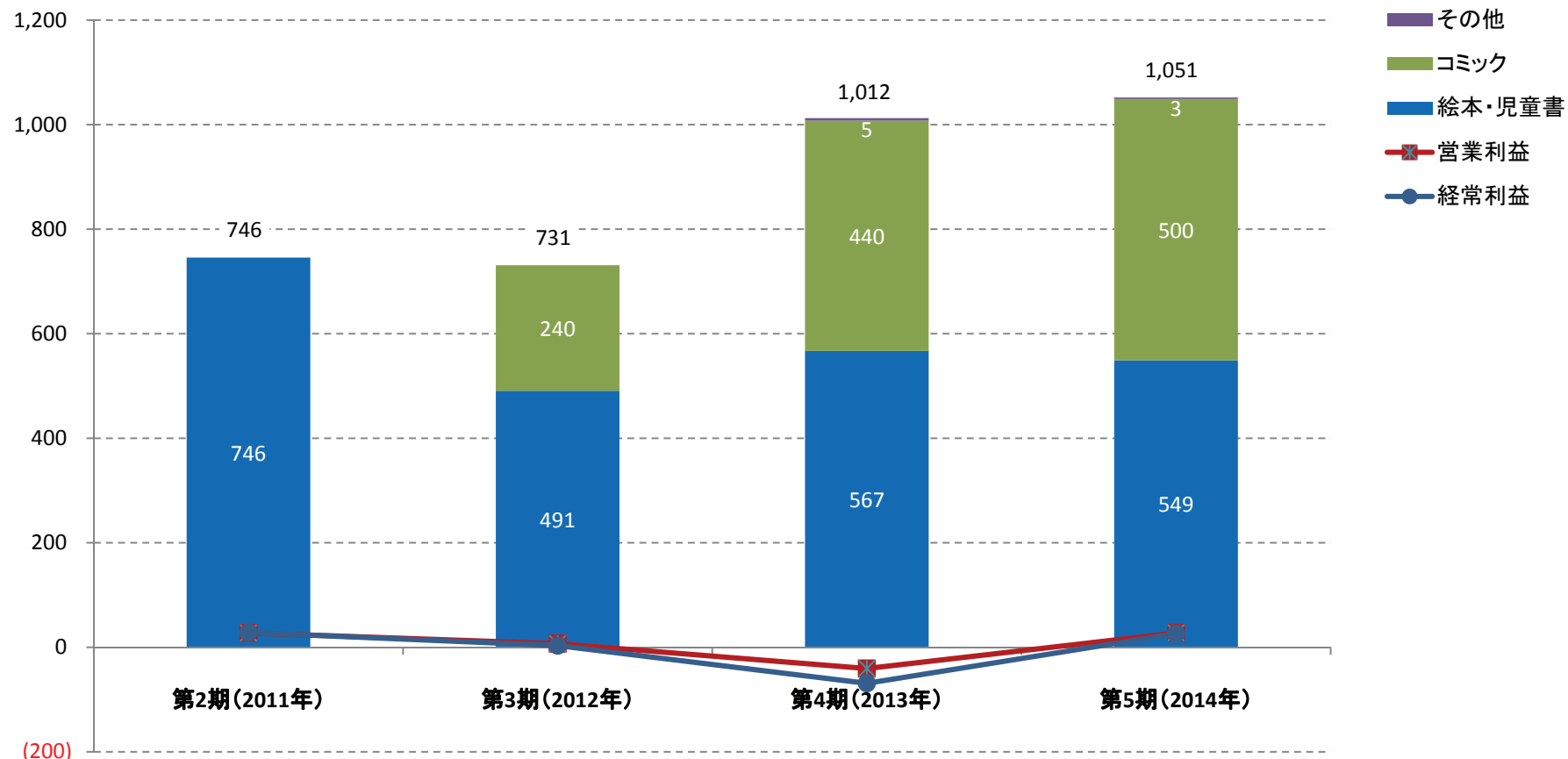
ほるぷ出版売上高

営業利益および経常利益の推移



2014年12月期では、ほるぷ出版単体で**営業利益、経常利益、当期純利益すべてにおいて黒字転換**を果たし、
今後も継続的な収益の計上を可能とする体制が整っています。

単位：百万円



(200)

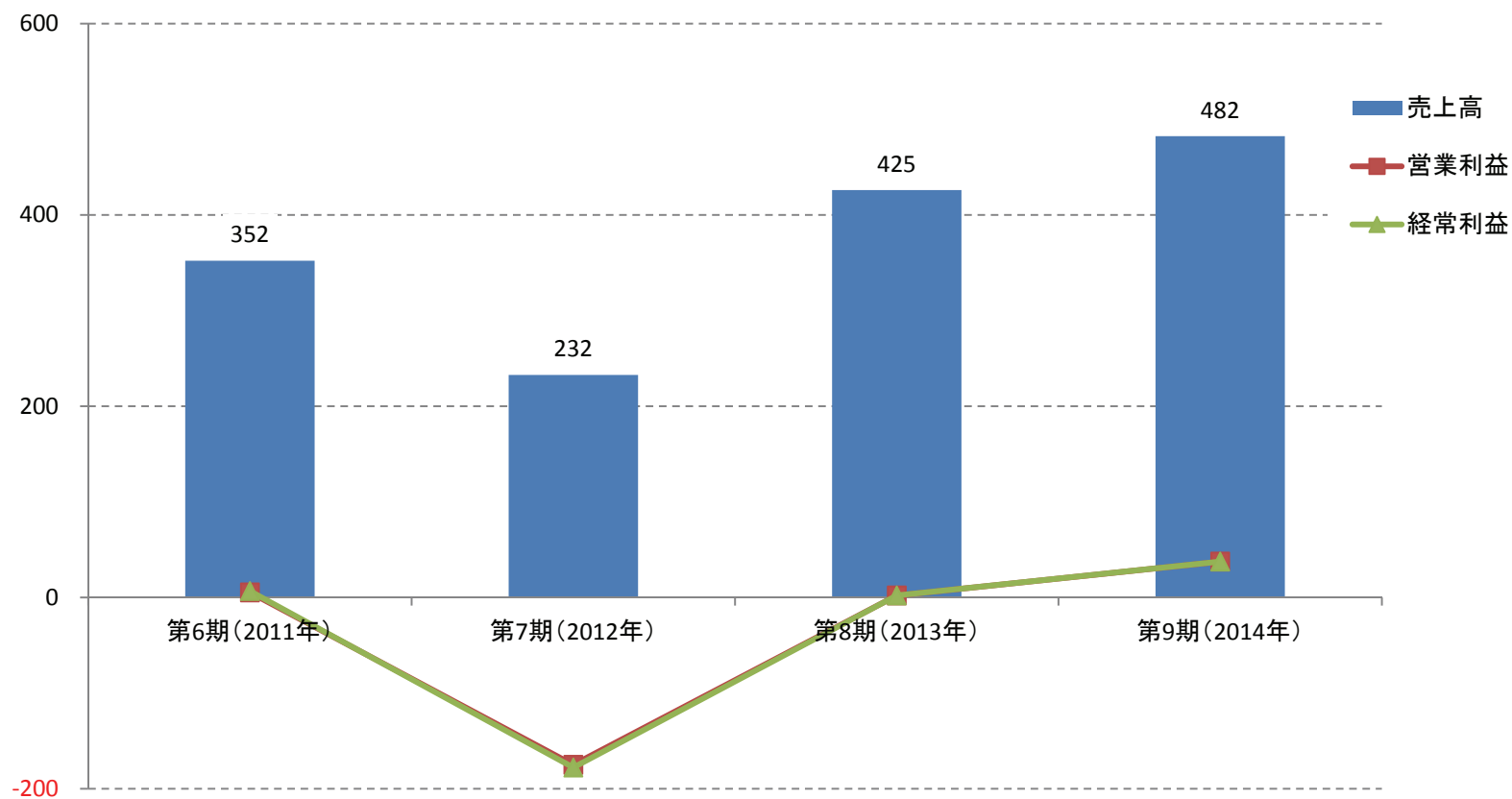
※2012年8月：アプリクスグループ傘下へ
※第3期は2012年4月～2012年12月(9ヶ月間)の変則決算

フレックスコミックス売上高 営業利益および経常利益の推移



質の高い作品に注力し、新刊発行部数の増加と重版により
売上を伸ばすと共に収益性を改善しています。

(単位:百万円)



※2012年8月:アプリクスグループ傘下へ

※第7期は2012年4月～2012年12月(9ヶ月間)の変則決算

Aplix



アプリックス I Pホールディングス株式会社

<http://www.aplix-ip.com/>

株式会社アプリックス

<http://www.aplix.co.jp/>